

# 第4回チーム“SUNAGAWA”団結ワークショップ 振り返り

1日目 ワークショップ

とき 平成30年12月3日(月)16:00~18:30  
ところ 砂川市役所 大会議室



今回で6度目の砂川となる講師 (一社)地球 MD 代表理事 山本 聖(さとし)氏  
第4回ワークショップの出席者は70名、今回もたくさんの皆さんに出席いただきました。

## 1. お客様のニーズを探ればモノは売れる！マーチャンドアイジング(MD)の手法とは？



これは小田急百貨店の 2002 年のチラシ

よく見ると“スニーカー”の横に“生肉”

→普通、ありえない、全く見向きもされない

→しかし、大ヒット！なぜか？

→実はターゲットとテーマが存在する

ターゲット：新宿西口のOL

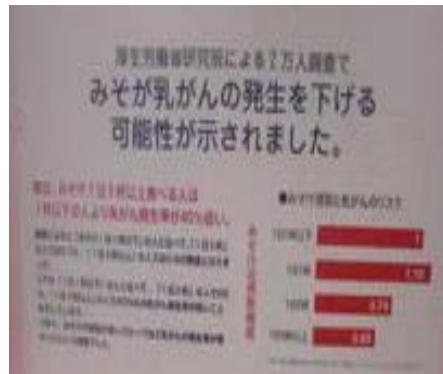
テーマ：「週末親子(母・娘)でデート」

(週末によく食べよく動いてきれいに健康で)

→これがマーチャンドアイジング

※マーチャンドアイジングとは、消費者の欲求・要求に適う商品やサービスを、適切な数量、適切な価格、適切なタイミング等で提供するための企業活動のこと。「商品政策」「商品化計画」。(Wikipedia)

つまり、「誰がどのような場面で商品やサービスを使うのか」と、お客様の立場で、お客様のニーズだけに徹底的に向き合う必要がある。地域ブランドの最終目標は、地域で愛され、人やお金が地域に循環すること。ただし、「東京や札幌の人が欲しい」くらいまでブランド価値を高めないと、人やお金が地域に集まることはない。



ピンクリボン(乳がん啓発運動) → 乳がん予防に効くのは“大豆”＝“味噌”をテーマ  
→ OLがおやつに食べる『味噌スイーツ』が大ヒット!

新商品開発はしていない、今ある商品をまとめて見せただけ

今ある商品・サービスを今までにない空間に提案していく、それがマーチャンドアイジング

私は『ブランディングコーディネーター』で『プロデューサー』ではない。主役は“皆さん”。

コーディネーターとして知りたいのは「皆さんがどんなことをしているのか」「皆さんそれぞれの武器は何か」「その武器をチームでどう活かすか」それを皆さんと一緒に考えていくことが必要で、全員必ず役割がある、部外者はいない。それを信じてチームに参加して欲しい。(山本講師)

## 2. ワークショップテーマ、「自社・地域の行事」をみんなで出し合う

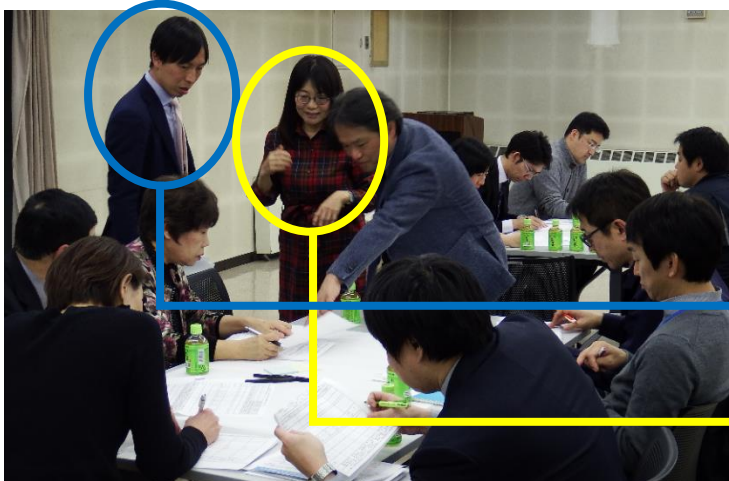
地域の商品・サービスを「いつ、どこで、誰が、何を、どのように」PRしていくか

→どんな商品・サービスにも、それぞれにふさわしい「季節」がある

→所属する会社・団体や地域の行事を記入

→これが、地域の商品・サービスをいつ・どこで・どのようにPRするかの種類になる

| 月          | 7月  | 8月                            | 9月  | 10月                     | 11月  | 12月                       |
|------------|---|-------------------------------|---|-------------------------|--|---------------------------|
| 自社・地域に係る行事 |   |                               |   |                         |  |                           |
| 世の中の行事     | ●お中元 ●7/7七夕 ●7/15盆<br>●夏物セール ●3連休(7/16-18)                            | ●8/14旧盆<br>●8/15終戦記念日         | ●9/15敬老の日、十五夜<br>●動物愛護週間(9/20-26)             | ●9/16孫の日<br>●10/31ハロウィン | ●11/1寿司の日<br>●11/17ホリエール解禁                           | ●12/1世界エイズデー              |
|            | ●山開き、海開き ●7/18海の日<br>●7/15マスコットの日 ●7/23お盆の日<br>●ポーンズズ ●7/21夏休み、土用の丑の日 | ●8/19n'4の日<br>●防災週間(8/30-9/5) | ●遠足、文化祭、レジャー<br>●3連休(9/17-19、23-25) ●9/14鉄道の日 | ●修学旅行、運動会<br>●衣替え ●アラゲル | ●11/3文化の日 ●お歳暮<br>●紅葉観光 ●冬のポーンズ ●忘年会<br>●11/23勤労感謝の日 | ●12/11胃腸の日<br>●12/24クリスマス |



ワークショップでサポートしていただいた  
山本講師の仲間の皆さん

ジェイアール東日本企画ソーシャルビジネス開発局

→ 山崎 卓 氏

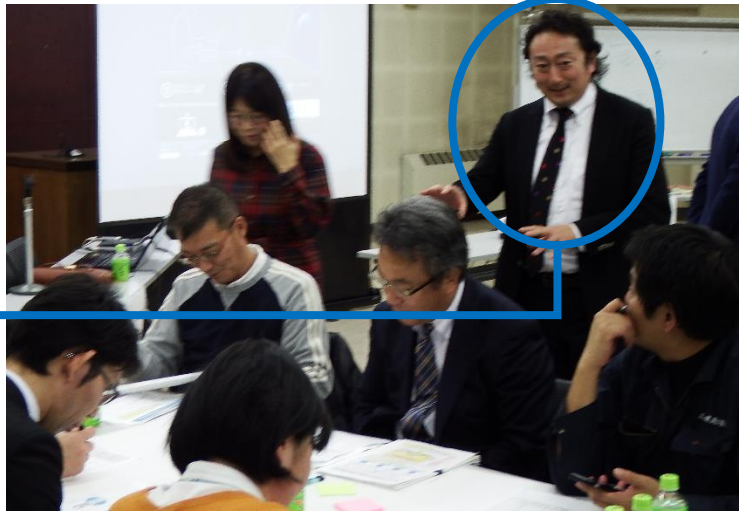
北海道6次産業化プランナー

→ 萬谷 利久子 氏

ワークショップでサポートしていただいた  
山本講師の仲間の皆さん

ナカイチアジアビジネス代表

中村 真也 氏



ワークショップでサポートして  
いただいた山本講師の仲間の  
皆さん

共同印刷トータルソリューションオフィ  
スソリューション開発部ディレクター

内田 美和 氏

↓ グループ発表をする砂川高校の小田島数幸教頭先生



↑ 1年間の農家としてのスケジュールを発表する河合保裕さん



### 3. ワークショップまとめ（山本講師）

- この作業は地域ブランドをつくるための『編集会議』であり、地域資源の発掘という『宝探し』
  - 異業種である皆さんが顔を突き合わせて、愛する地域と真剣に向き合う機会
  - これが地域ブランドづくりの醍醐味
- 異業種である皆さんは、忙しい時と閑散期がそれぞれ異なる
  - 仲間で助け合い補い合う、それがチーム戦の強み、地域ブランドを強くする理由
- 例えば、「工業の行事がない」という発言があったが、工業に係わる言葉『砂利(ジャリ)』があった
  - 皆さんにとって当たり前の“ジャリ”という言葉、外の人間である私達は聞いたことがない
  - 「ジャリンバ」「ジャリン子」「ジャリポリー」などは聞いたことがない、とても新鮮
  - 砂川オリジナルのその言葉に強く魅力を感じる
  - その魅力と工業、歴史や風土、商品・サービスなどに繋げて考える
  - それが地域ブランドづくりにおけるマーチャンダイジング

2日目 事業所視察訪問

とき 平成30年12月4日(火)9:00～12:00

ところ 市内各事業所

山本講師が市内事業者様を視察訪問しています。今回は『cafe mederu』さんで、市内在住のデザインチーム『sunagaworks』さんとミニチュア作家の『八戸めぐみ』さんと懇談。また、『セレクトショップ&カフェ life』、『岩田書店』を訪問しました。



- ▲八戸さんのミニチュア作品と sunagaworks 作成カレンダーで砂川のモノづくりの魅力に浸る
- ▼山本講師の仲間の本がある『岩田書店』でニコリ、『笑飛巢』のポークチャップに悶絶



次回のチーム“SUNAGAWA”団結ワークショップは、**3月15日(金)**です。来年度、砂川ブランドづくりをスタートさせるための最後の土台作りです。

是非、ご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

お問合せ：砂川市 経済部 商工労働観光課 商工観光係 Tel54-2121 (内線 347)